

## 第十六改正日本薬局方第一追補正誤表

## 1. まえがき・目次

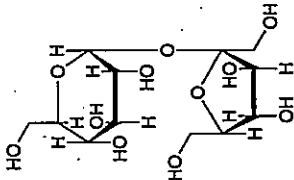
該当箇所	頁	行	正	誤
目次	(3)	↓ 1	第十六改正日本薬局方第一追補	第十六改正第一追補日本薬局方
目次	(4) 左	↓ 8	セフジニル	セフニジル
目次	(6)	↓ 1	第十六改正日本薬局方第一追補	第十六改正第一追補日本薬局方

## 2. 一般試験法

該当箇所	頁	行	正	誤
9.41 試薬・試液	20 左	↓ 26	$C_{12}H_{16}O_7$	$C_{12}H_{16}O_7Q$
9.41 試薬・試液	20 左	↑ 5	標準溶液(1) 10 $\mu$ L ずつ	標準溶液 10 $\mu$ L ずつ
9.41 試薬・試液	21 右	↓ 28	$C_2Na_2O_4$	$C_2O_4Na_2$
9.41 試薬・試液	28 左	↑ 4	果糖, 薄層クロマトグラフィー用 . . . . . カルボプラチン $C_6H_{12}N_2O_4Pt$ [医薬品各条] 還元緩衝液, ナルトグラスタム試料用 . . . . .	果糖, 薄層クロマトグラフィー用 . . . . . 還元緩衝液, ナルトグラスタム試料用 . . . . .
9.41 試薬・試液	33 右	↑ 9	エポエチンアルファ標準品	エポエチンアルファ標準物質
9.42 クロマトグラフィー担体/充填剤	34 右	↑ 2	多孔性スチレンージビニルベンゼン共重合体(平均孔径 0.3~0.4 $\mu$ m, 50m <sup>2</sup> /g 以下), ガスクロマトグラフィー用 を見よ.	多孔性スチレンージビニルベンゼン共重合体(平均孔径 0.3~0.4 $\mu$ m, 50m <sup>2</sup> /g 以下) を見よ.

3. 医薬品各条

該当箇所	頁	行	正	誤
イオヘキソール	44 右	↑ 2	選流冷却器を付けて30分間煮沸し、	選流冷却器を付けて水浴上で30分間加熱し、
70%一硝酸イソソルピド 乳糖末	46 右	↑ 24	本品を乾燥し、一硝酸イソソルピド(C <sub>6</sub> H <sub>9</sub> NO <sub>6</sub> ) 約0.2gに対応する量を精密に量り、	本品を乾燥し、一硝酸イソソルピド(C <sub>6</sub> H <sub>9</sub> NO <sub>6</sub> ) 0.2gに対応する量を精密に量り、
L-シスチン	78 右	↑ 4	薄層クロマトグラフィー(2.03)により	薄層クロマトグラフィーに(2.03)より
無水乳糖	109 右	↓ 8	(1) 溶状 本品 1.0 gを熱湯 10 mLに溶かし、放冷し、観察するとき、液は無色又はほとんど無色澄明で、その色は次の比較液より濃くない。また、この液につき、水を対照とし、紫外可視吸光度測定法(2.24)により試験を行うとき、波長 400 nm における吸光度は 0.04 以下である。 比較液：塩化コバルト(II)の色の比較原液 2.5 mL、塩化鉄(III)の色の比較原液 6.0 mL 及び硫酸銅(II)の色の比較原液 1.0 mL をとり、薄めた希塩酸(1→10)を加えて 1000 mL とする。	(1) 溶状 本品 1.0 gを熱湯 10 mLに溶かし、放冷し、観察するとき、液は無色又はほとんど無色澄明で、その色は次の比較液より濃くない。 比較液：塩化コバルト(II)の色の比較原液 2.5 mL、塩化鉄(III)の色の比較原液 6.0 mL 及び硫酸銅(II)の色の比較原液 1.0 mL をとり、薄めた希塩酸(1→10)を加えて 1000 mL とする。また、この液につき、水を対照とし、紫外可視吸光度測定法(2.24)により試験を行うとき、波長 400 nm における吸光度は 0.04 以下である。

<p>精製白糖</p>	<p>110 左</p> <p style="text-align: center;">↑ 16</p>	<p style="text-align: center;">Sucrose</p>  <p style="text-align: center;"> <math>C_{12}H_{22}O_{11} : 342.30</math>  <math>\beta</math>-D-Fructofuranosyl <math>\alpha</math>-D-glucopyranoside  [57-50-1] </p> <p style="text-align: center;">本医薬品各条は、三葉局方での調和合意・・・</p>	<p style="text-align: center;">Sucrose</p> <p style="text-align: center;">本医薬品各条は、三葉局方での調和合意・・・</p>
<p>ピロカルピン塩酸塩錠</p>	<p>123 右</p> <p style="text-align: center;">↓ 20</p>	<p>リン酸二水素カリウム試液1000 mLにリン酸を加えて</p>	<p>リン酸二水素カリウム試液に1000 mLリン酸を加えて</p>
<p>フィルグ flasチム (遺伝子組換え)</p>	<p>125 右</p> <p style="text-align: center;">↓ 22</p>	<p>本品の1 mL中に</p>	<p>本品の1 mL中に</p>
<p>プロチゾラム</p>	<p>131 左</p> <p style="text-align: center;">↓ 19</p>	<p>混合比を次のように</p>	<p>混合比を次のように</p>
<p>モルヒネ硫酸塩水和物</p>	<p>137 左</p> <p style="text-align: center;">↑ 5, 7</p>	<p>標準溶液(1)から得たスポット 標準溶液(2)から得たスポット</p>	<p>標準溶液(1)のスポット 標準溶液(2)のスポット</p>
<p>ラフチジン錠</p>	<p>139 左</p> <p style="text-align: center;">↑ 15</p>	<p>液体クロマトグラフィー</p>	<p>液体クロマトグラフィー</p>
<p>ラフチジン錠</p>	<p>139 左</p> <p style="text-align: center;">↑ 4</p>	<p>液体クロマトグラフィー用オクタデシルシリル化シリカゲル</p>	<p>液体クロマトグラフィー用オクタデシルシリル化シリカゲル</p>

4. 医薬品各条 (生薬等)

該当箇所	頁	行	正	誤
シヨウキョウ末	163	左 ↓ 10	乾燥減量 (5.01) を測定しておく	乾燥減量 (2.41) を測定しておく
バクガ	171	右 ↓ 22	GERMINATUS	GERMINATUS

5. 参考情報

該当箇所	頁	行	正	誤
核磁気共鳴(NMR)法を利 用した定量技術と日本薬 局方試薬への応用	213	右 ↓ 7	$P_a = \frac{S_a N_a M_a m_a}{S_s N_s M_s m_s} P_s$	$P_a = \frac{S_a N_a M_a m_a P_s}{S_s N_s M_s m_s}$
第十六改正日本薬局方 における国際調和	221	左 ↓ 20	調和年月：2012年6月(Corr. 2)	調和年月：2008年11月(Corr. 1)
第十六改正日本薬局方 における国際調和	223	↑ 29	調和年月：2010年6月 (Rev. 3)	調和年月：2008年11月 (Rev. 2)
第十六改正日本薬局方 における国際調和	225	左 ↓ 29	調和年月：2012年6月(Rev. 1, Corr. 1)	調和年月：2010年11月(Rev. 1)

6. 日本名索引

該当箇所	頁	行	正	誤
カ	245	右 ↑ 4	カルボプラチン・・・28, 64	カルボプラチン・・・64